

令和4年度

【第2回：市政モニターアンケート】

調査結果報告書



船橋市

市長公室 市民の声を聞く課

1. 調査の目的

この調査は船橋市の「自転車保険等への加入状況」、「住宅用火災警報器」、「児童ホームの認知度や周知」について、広く市民の方々の意識や要望等をお伺いし、市民のニーズを把握、分析することにより、今後の施策に反映することを目的としています。

2. 調査方法

- ・調査区域 船橋市全域
- ・モニター数 300人
- ・調査期間 令和4年10月21日（金）～ 11月4日（金）
- ・調査対象者 市政モニター
- ・実施方法 郵送配付／郵送・インターネット回収

3. アンケートの回収結果

- ①モニター数 300人
- ②有効回収数 277人（有効回答率 92.3%）

4. 集計にあたって

◇調査結果の数値は、原則として回答率（%）で表わし、小数点以下第2位を四捨五入し小数点以下第1位まで表記しています。このため、単数回答の合計が100.0%を上下する場合があります。また、1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい設問（複数回答）では、回答率は100.0%を上回る場合があります。

◇本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化しています。

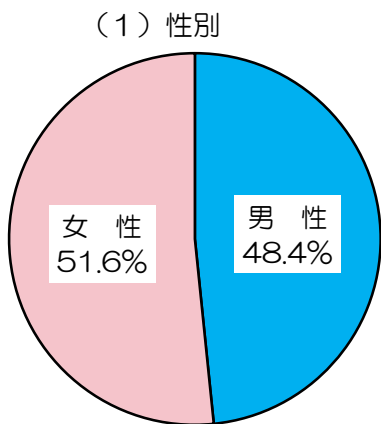
◇文中の<n>「有効回答者数」、<SA>「単数回答」、<MA>「複数回答」を表わしています。

◇令和4年度からは、60歳代から70歳代までを調査対象としました。

5. 回答者のプロフィール

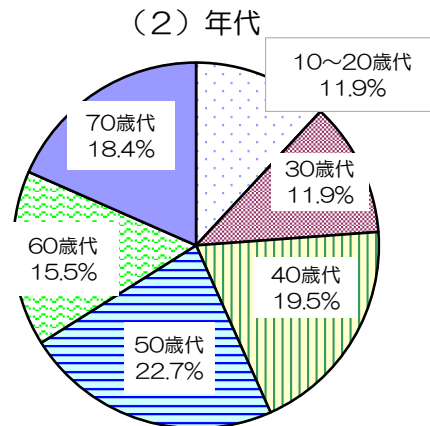
(1) 性別 n=277人

性別	回答数	構成比 (%)
男性	134人	48.4%
女性	143人	51.6%



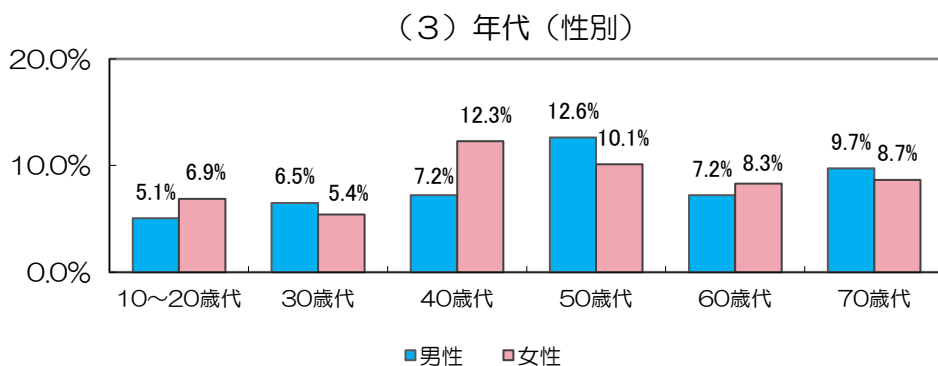
(2) 年代 n=277人

年代	回答数	構成比 (%)
10～20歳代	33人	11.9%
30歳代	33人	11.9%
40歳代	54人	19.5%
50歳代	63人	22.7%
60歳代	43人	15.5%
70歳代	51人	18.4%



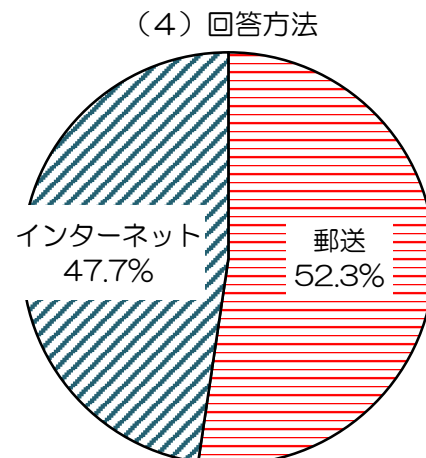
(3) 年代（性別） n=277人

	回答数		構成比 (%)	
	男性 (人)	女性 (人)	男性	女性
10～20歳代	14人	19人	5.1%	6.9%
30歳代	18人	15人	6.5%	5.4%
40歳代	20人	34人	7.2%	12.3%
50歳代	35人	28人	12.6%	10.1%
60歳代	20人	23人	7.2%	8.3%
70歳代	27人	24人	9.7%	8.7%



(4) 回答方法 n=277人

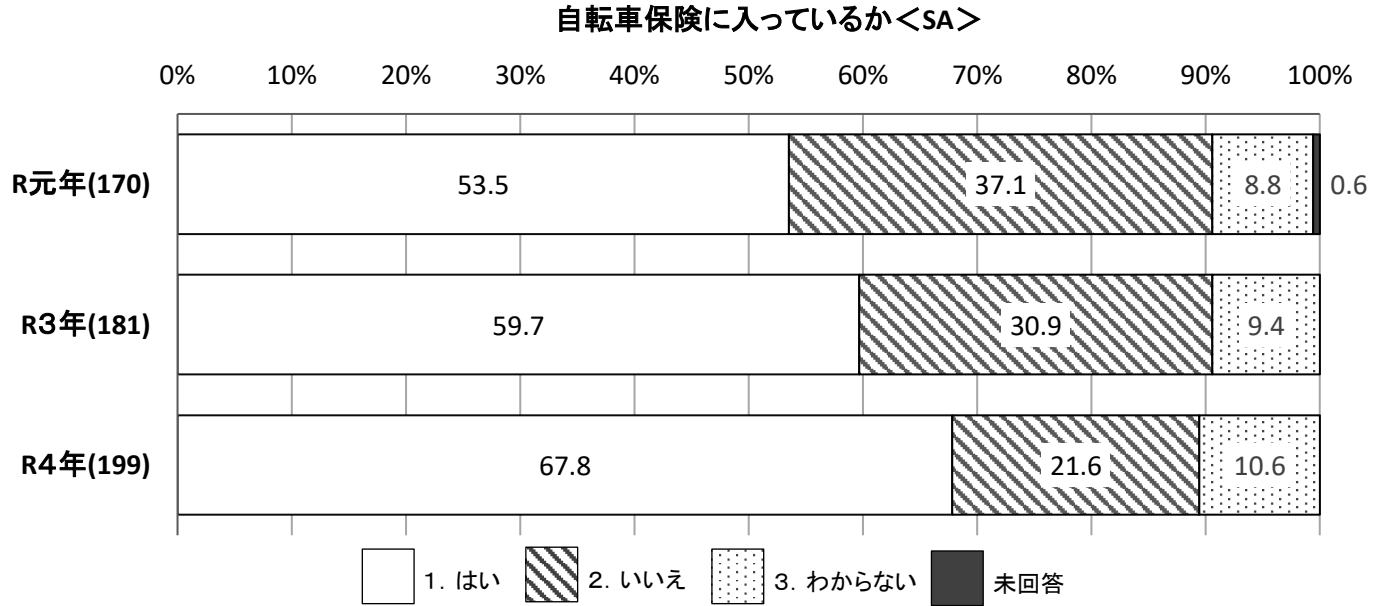
回答方法	回答数	構成比 (%)
郵送	145人	52.3%
インターネット	132人	47.7%



6. 概観

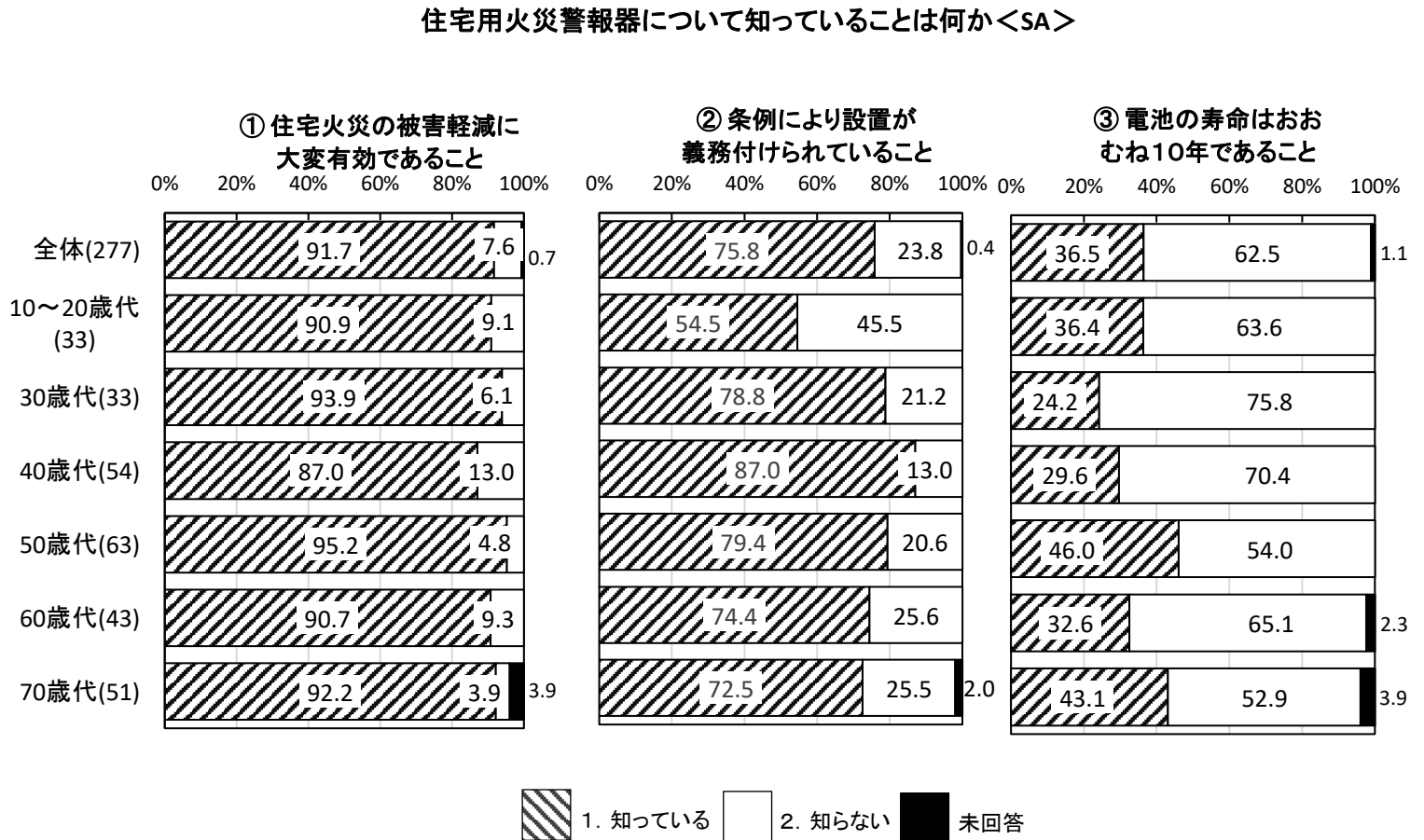
・【問3】あなた（同居の家族を含む）は自転車保険に加入していますか。

この調査は令和元年度と令和3年度に行われており、今回の回答と合わせて比較をした。年々「1. はい」と回答した自転車保険に加入している割合が高くなっていることがわかる。

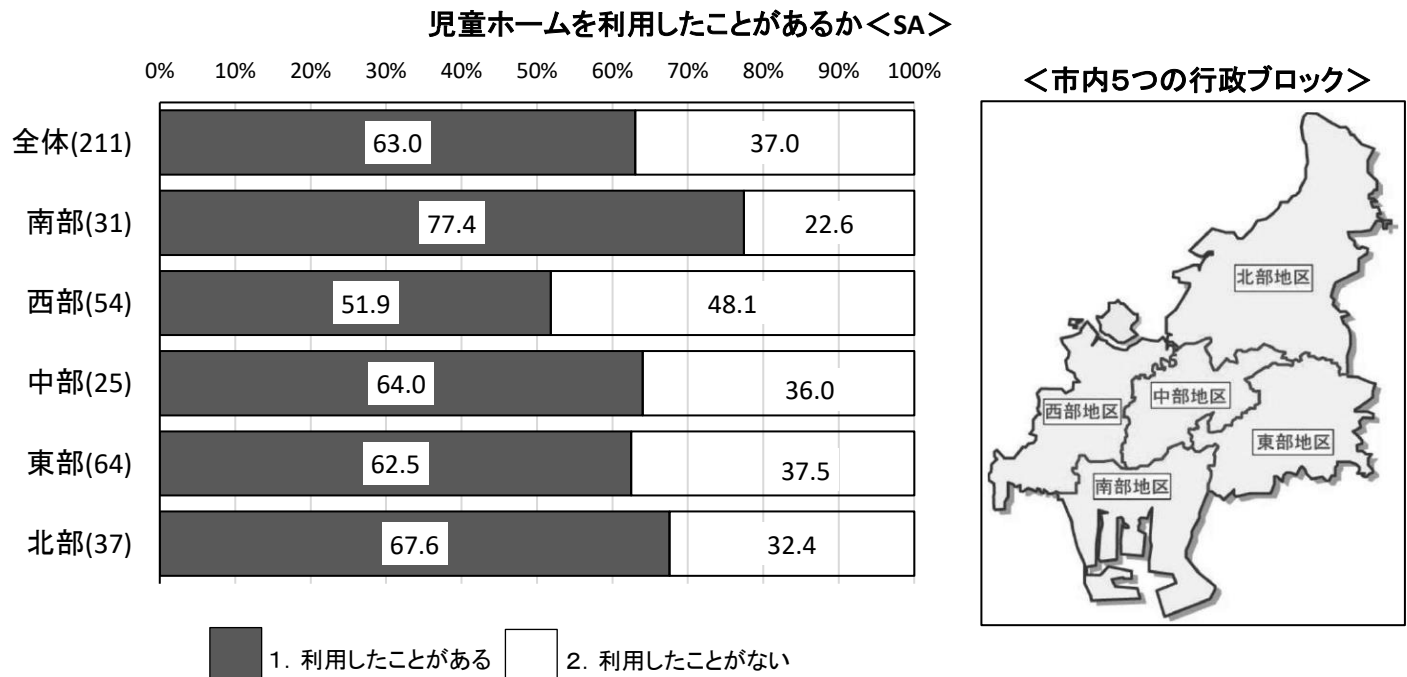


・【問8】住宅用火災警報器について知っていることは何か

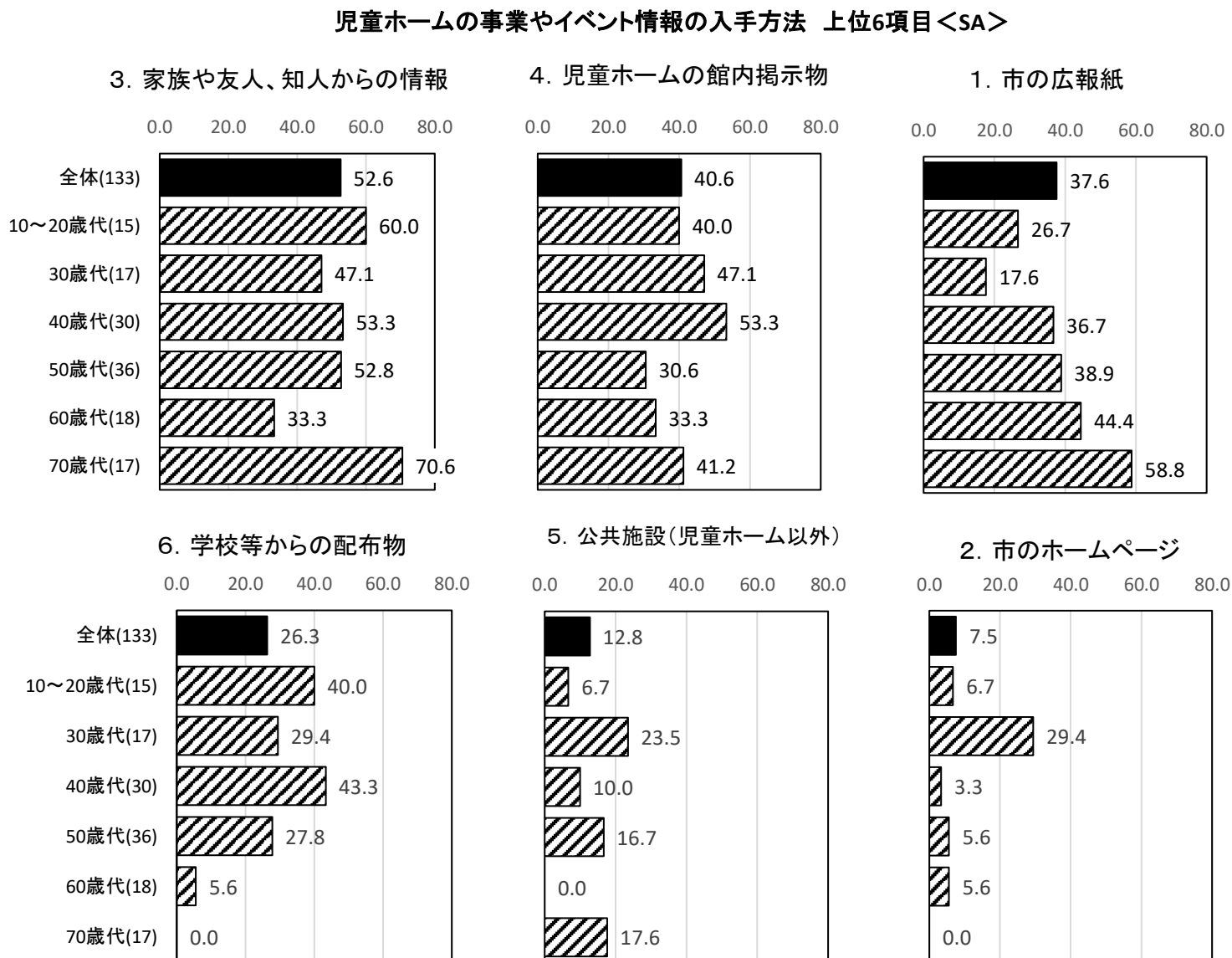
「①住宅火災の被害軽減に大変有効であること」を「1. 知っている」と回答した割合は、全体で91.7%だった。「②条例により設置が義務付けられてること」を「1. 知っている」と回答した割合は、40歳代で87.0%と最も高く、40歳代からは年齢が上がるに従い割合が低くなっている。「③電池の寿命はおおむね10年であること」を「1. 知っている」と回答した割合は、30歳代で24.2%と最も低かった。



- 【問16】 本人または家族の方が、今までに児童ホームを利用したことはありますか。
 全体では「1. 利用したことがある」が63.0%、「2. 利用したことがない」が37.0%となっている。
 地域で比較してみると「1. 利用したことがある」は、南部地区の割合が77.4%と最も高く、西部地区の51.9%より25.5ポイント高くなっている。



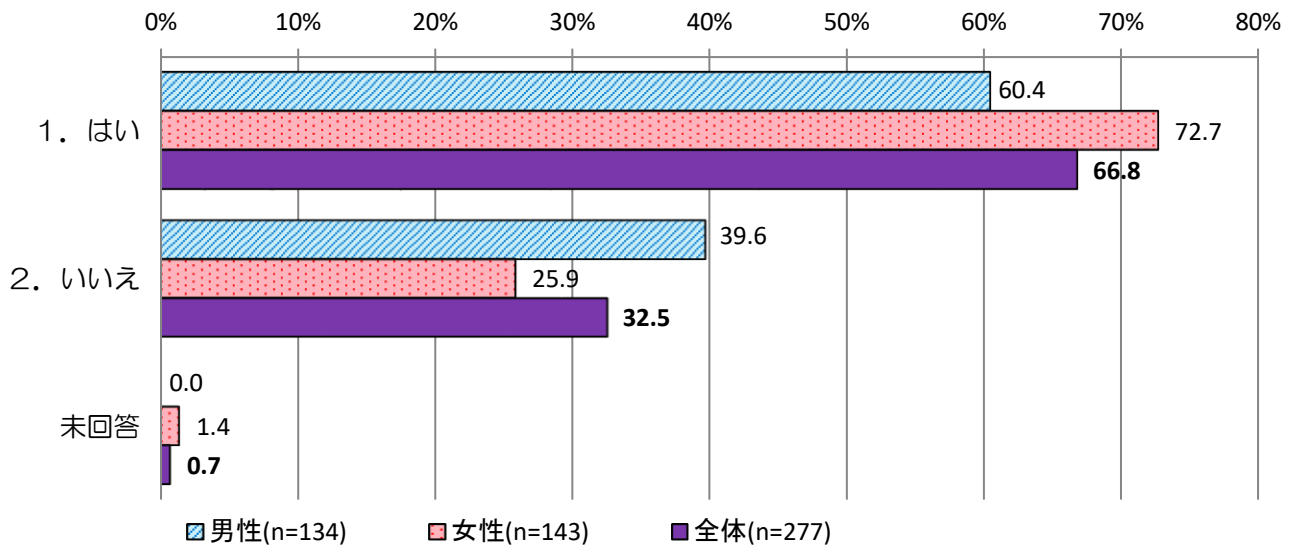
- 【問20】 児童ホームの事業やイベント情報などをどこから入手していますか（入手していましたか）。
 全ての年代で「3. 家族や友人、知人からの情報」（70.6%~33.3%）、次いで「4. 児童ホームの館内掲示物」（53.3%~30.6%）の割合が高くなっている。
 「1. 市の広報紙」の割合は、30歳代からは年齢が上がるに従い高くなっている。「2. 市のホームページ」の割合は30歳代が29.4%と高くなっているが、その他の全ての年代は1割を下回っている。



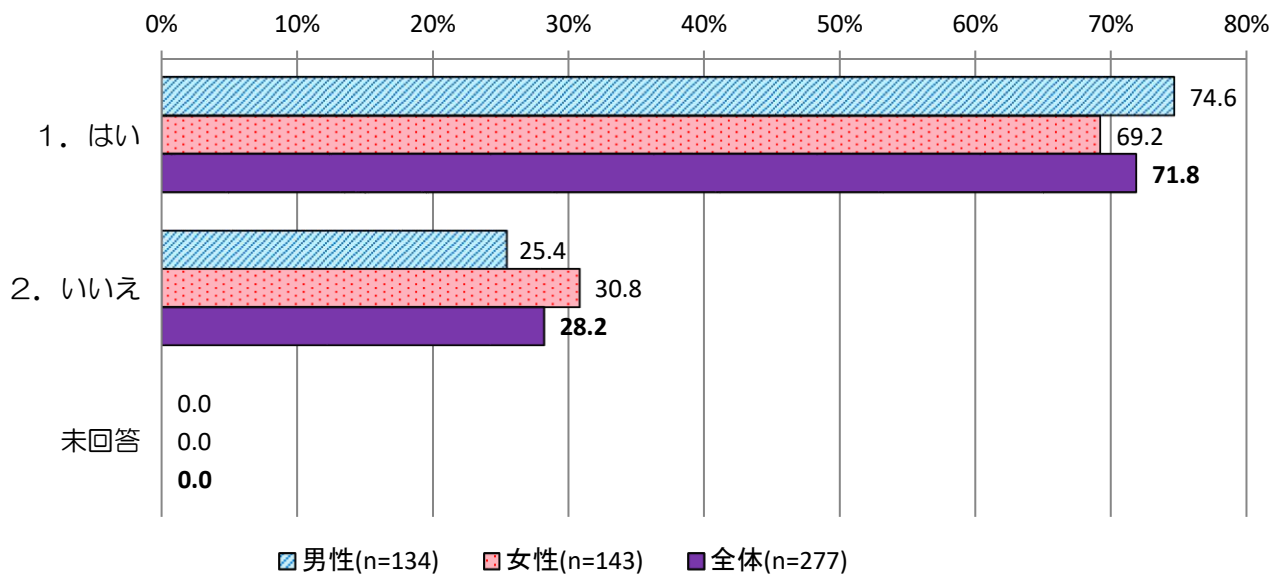
7. 調査結果

【「自転車保険等への加入状況」について】

【問1】あなた（同居の家族を含む）は自転車保険（自転車事故などによって生じた損害を賠償する保険を含む）の加入が義務化されたことを知っていますか。（1つ選択）

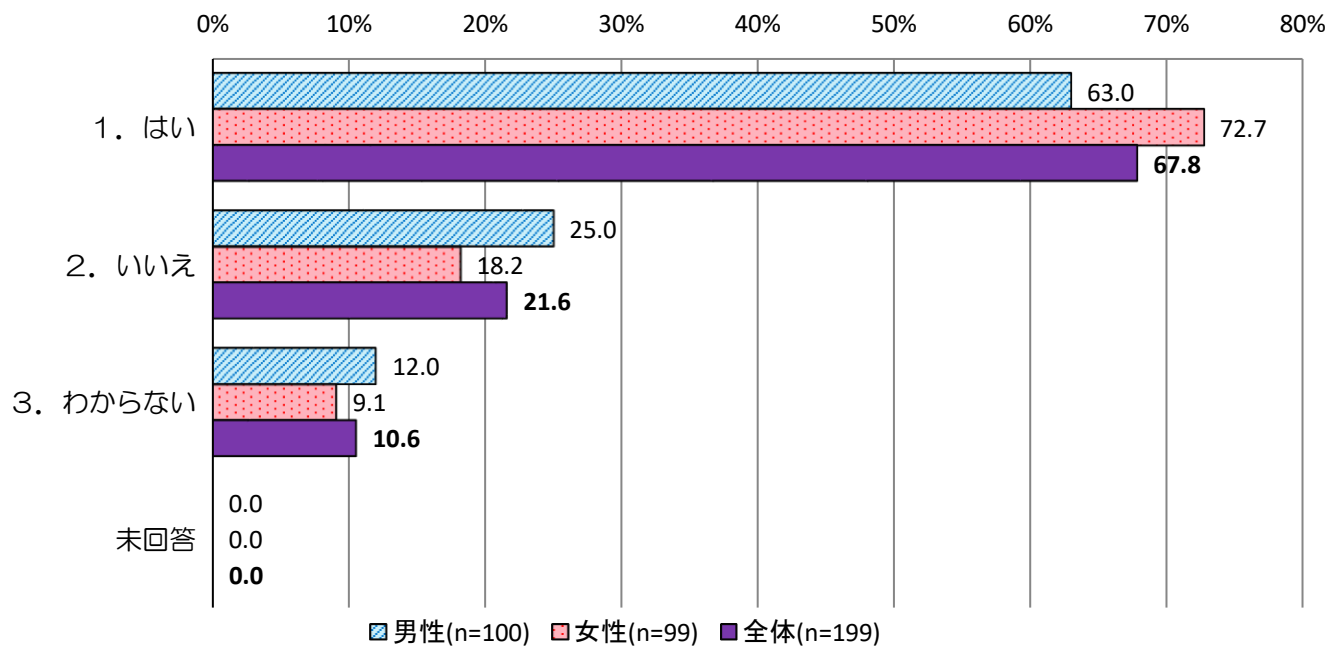


【問2】あなた（同居の家族を含む）は自転車を利用していますか。（1つ選択）

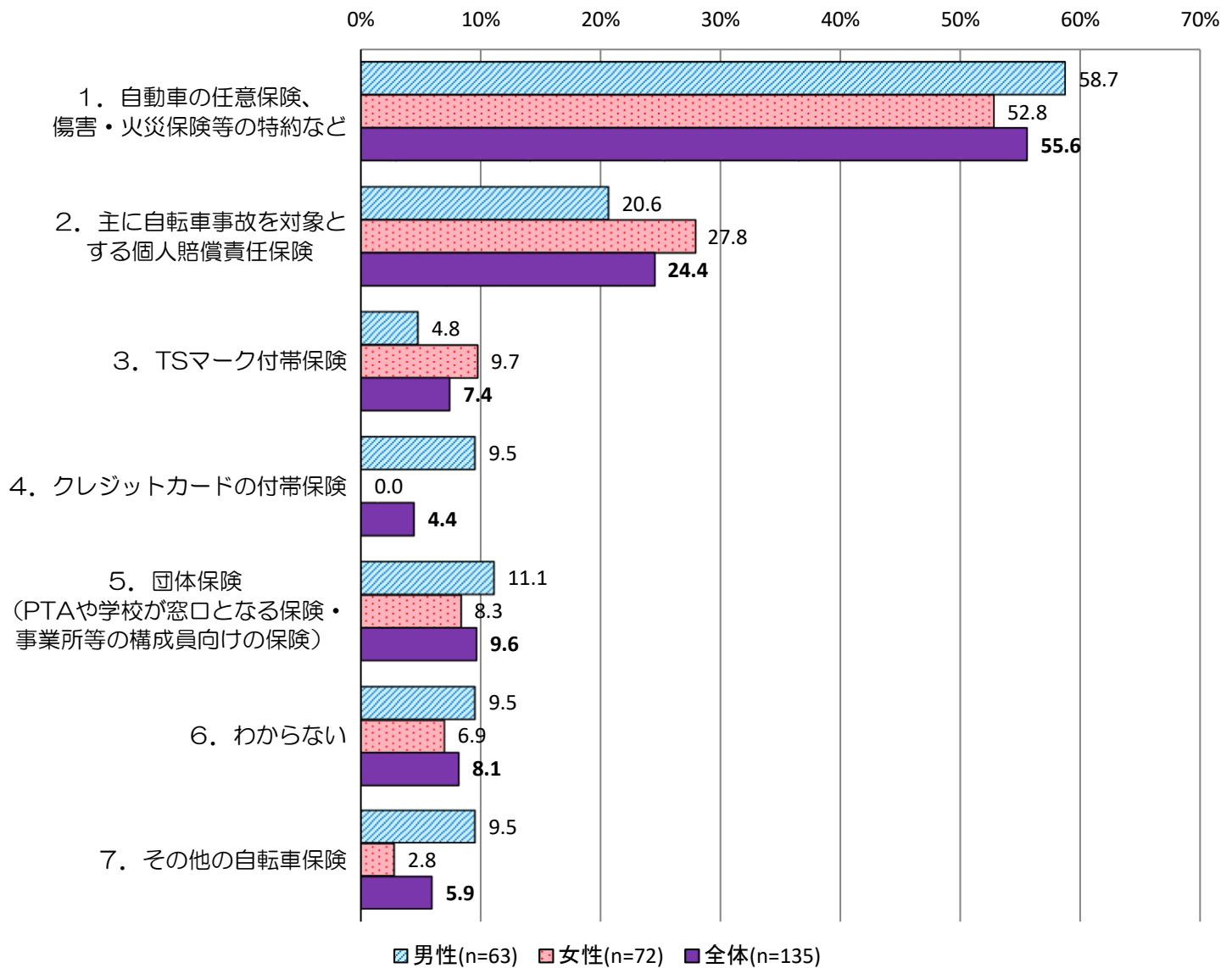


（問2で「1. はい」と回答した方）

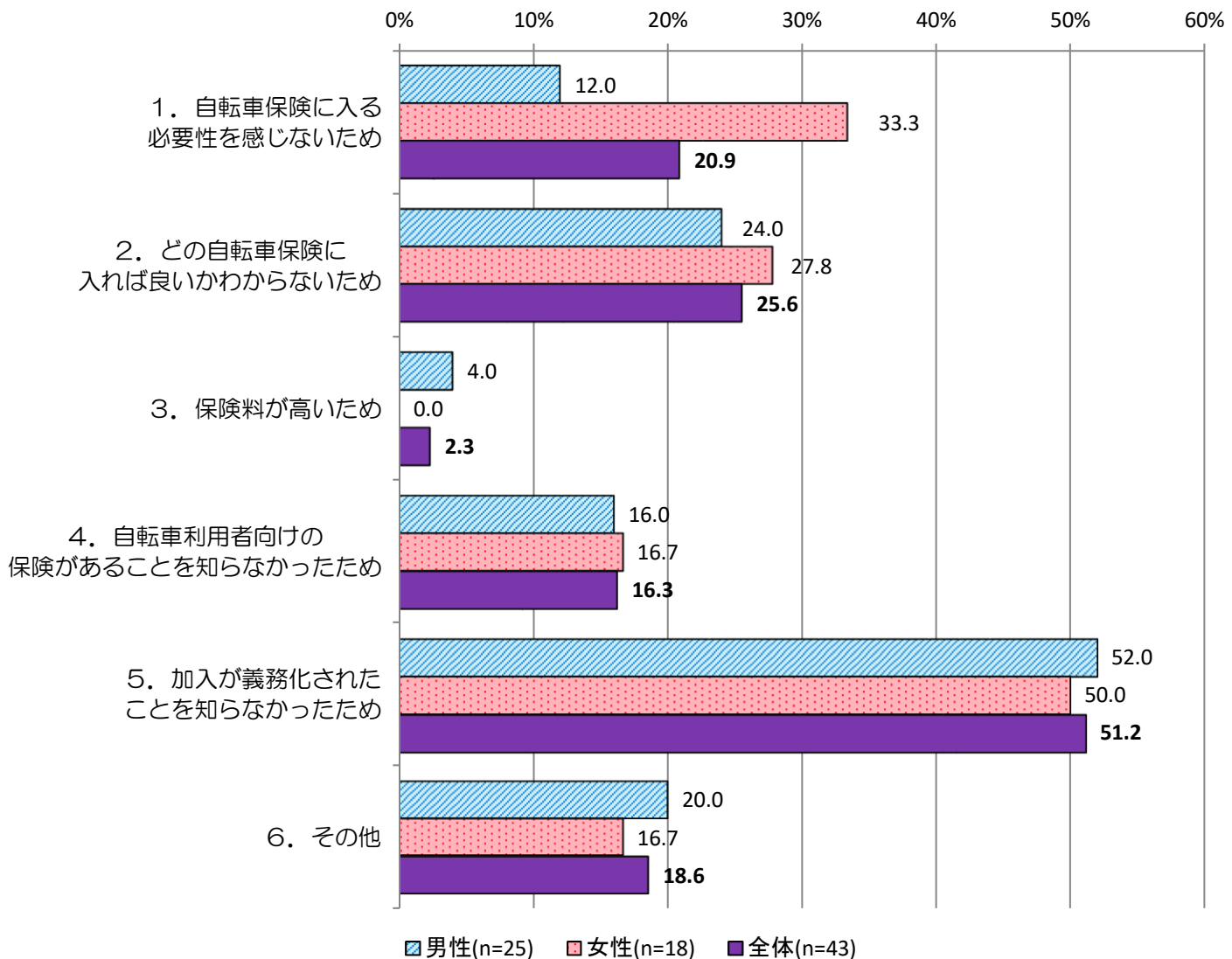
【問3】あなた（同居の家族を含む）は自転車保険に加入していますか。（1つ選択）



(問3で「1. はい」と回答した方)
 【問4】あなた(同居の家族を含む)が加入している自転車保険の種別は何ですか。(複数選択可)

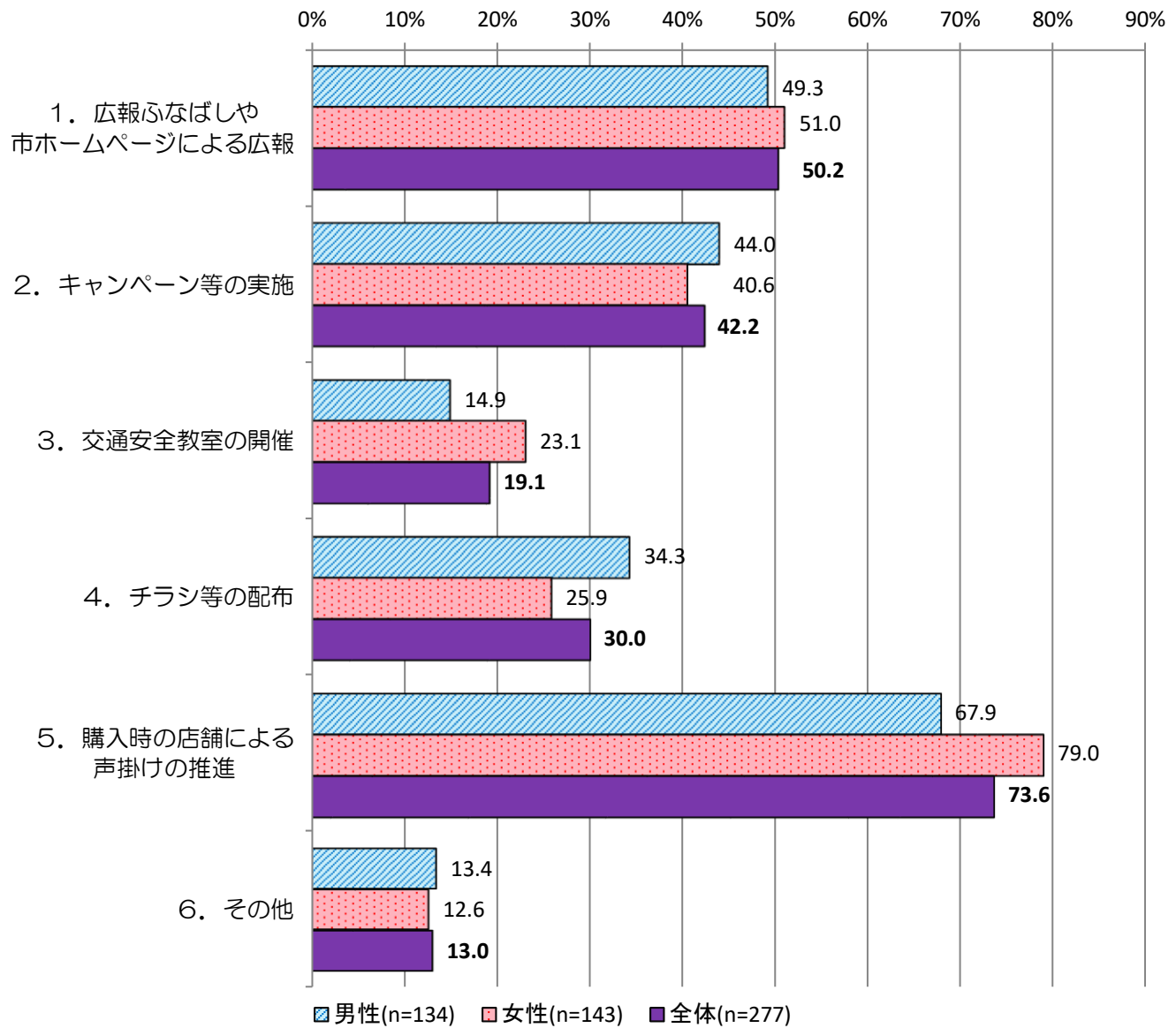


(問3で「2. いいえ」と回答した方)
 【問5】あなた(同居の家族を含む)が加入していない理由は何ですか。(複数選択可)



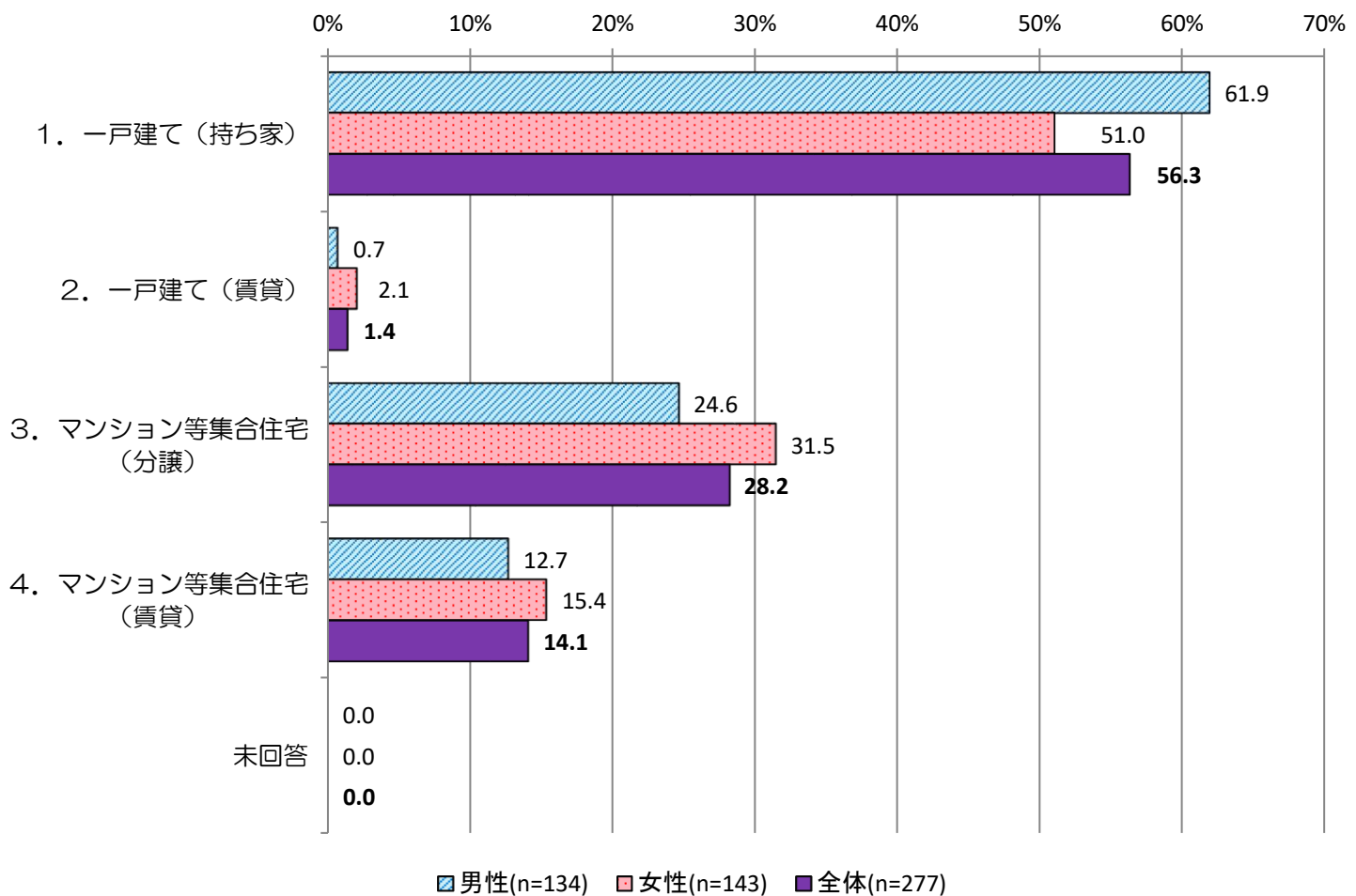
【問6】あなたは自転車保険の加入促進や自転車の安全利用に関する広報啓発について、どのような方法が効果的だと思いますか。（複数選択可）

広報啓発の効果的な方法<MA> (n=277)



【「住宅用火災警報器」について】

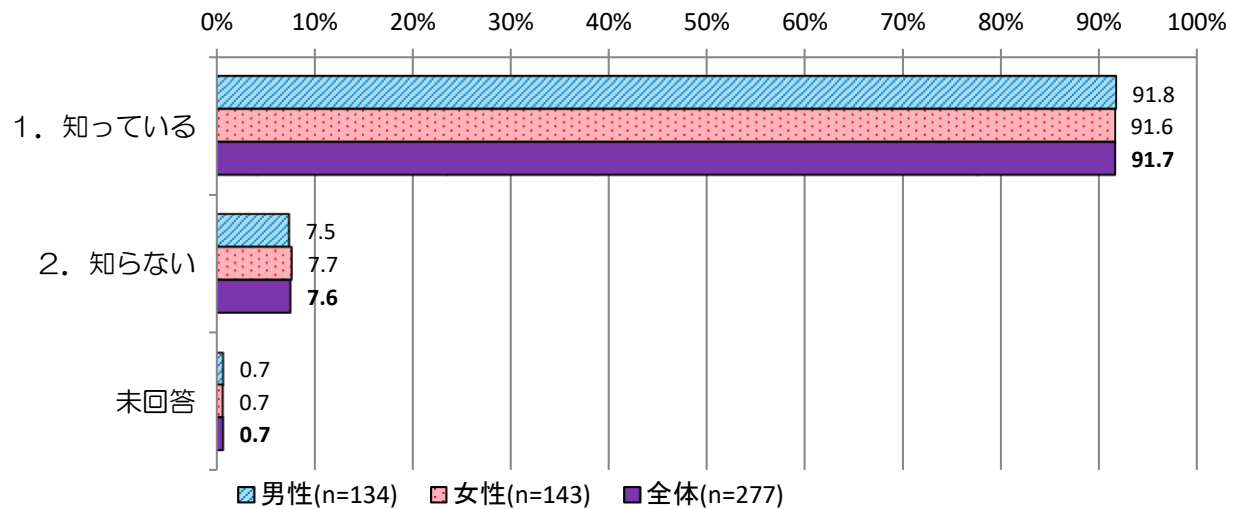
【問7】現在お住いの住宅形態は何ですか。（1つ選択）



【問8】住宅用火災警報器について知っていることは何ですか。（1つ選択）

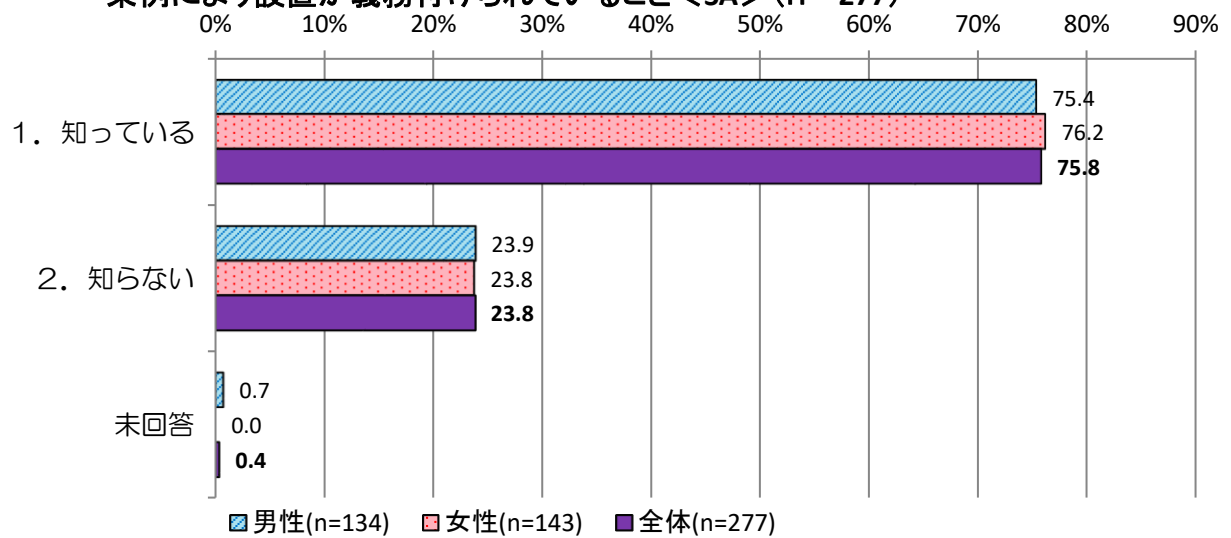
①住宅火災の被害軽減に大変有効であること

住宅火災の被害軽減に大変有効であること<SA> (n=277)



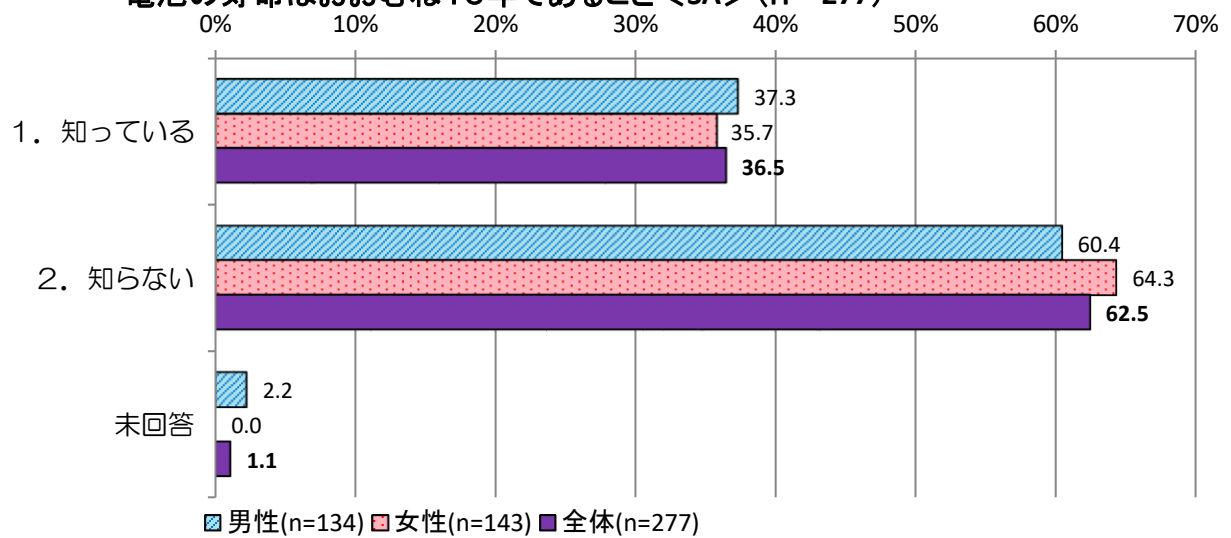
② 条例により設置が義務付けられていること

条例により設置が義務付けられていること<SA> (n=277)

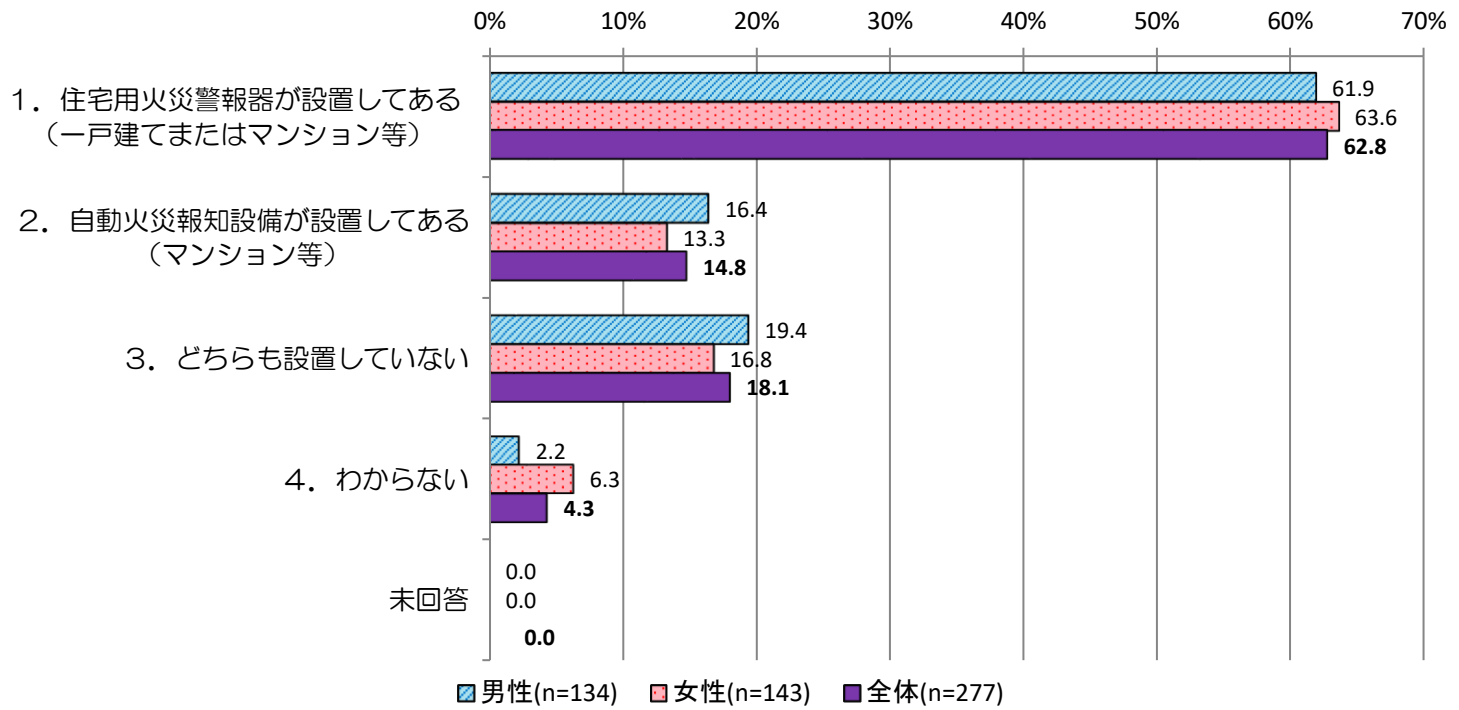


③ 電池の寿命はおおむね10年であること

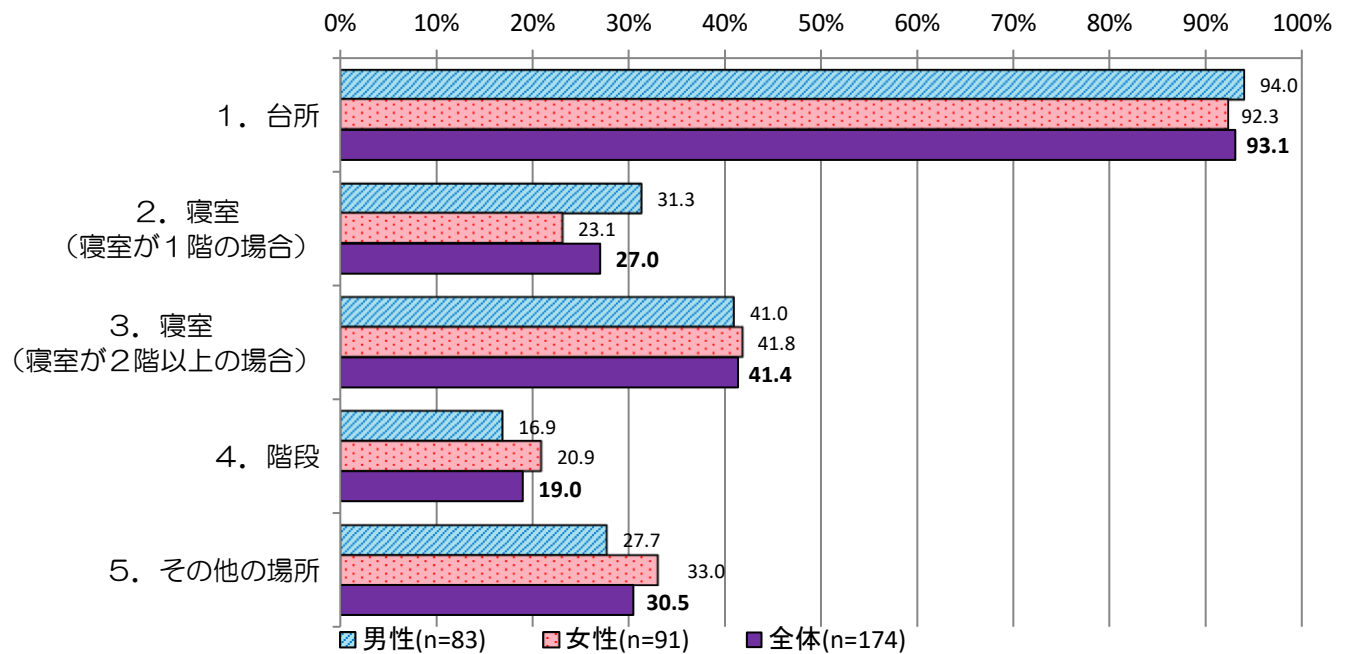
電池の寿命はおおむね10年であること<SA> (n=277)



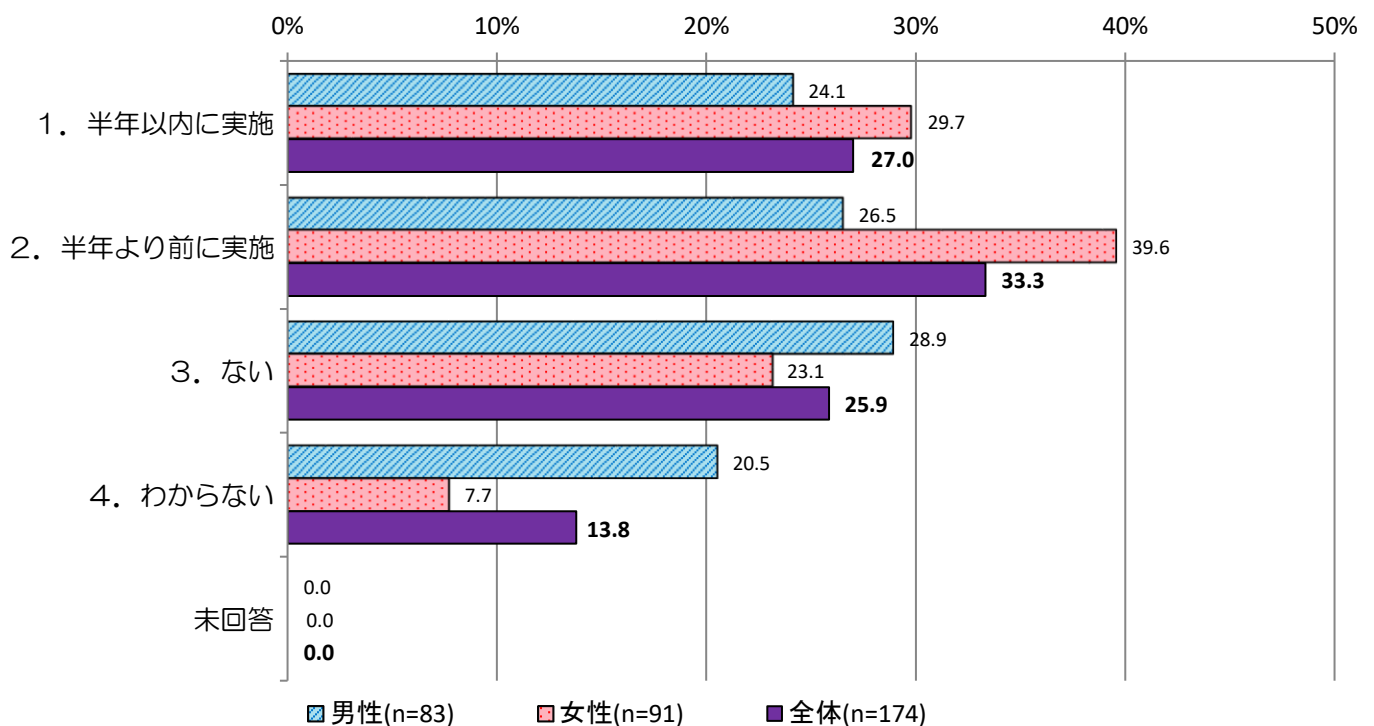
【問9】住宅用火災警報器等を設置していますか。（1つ選択）



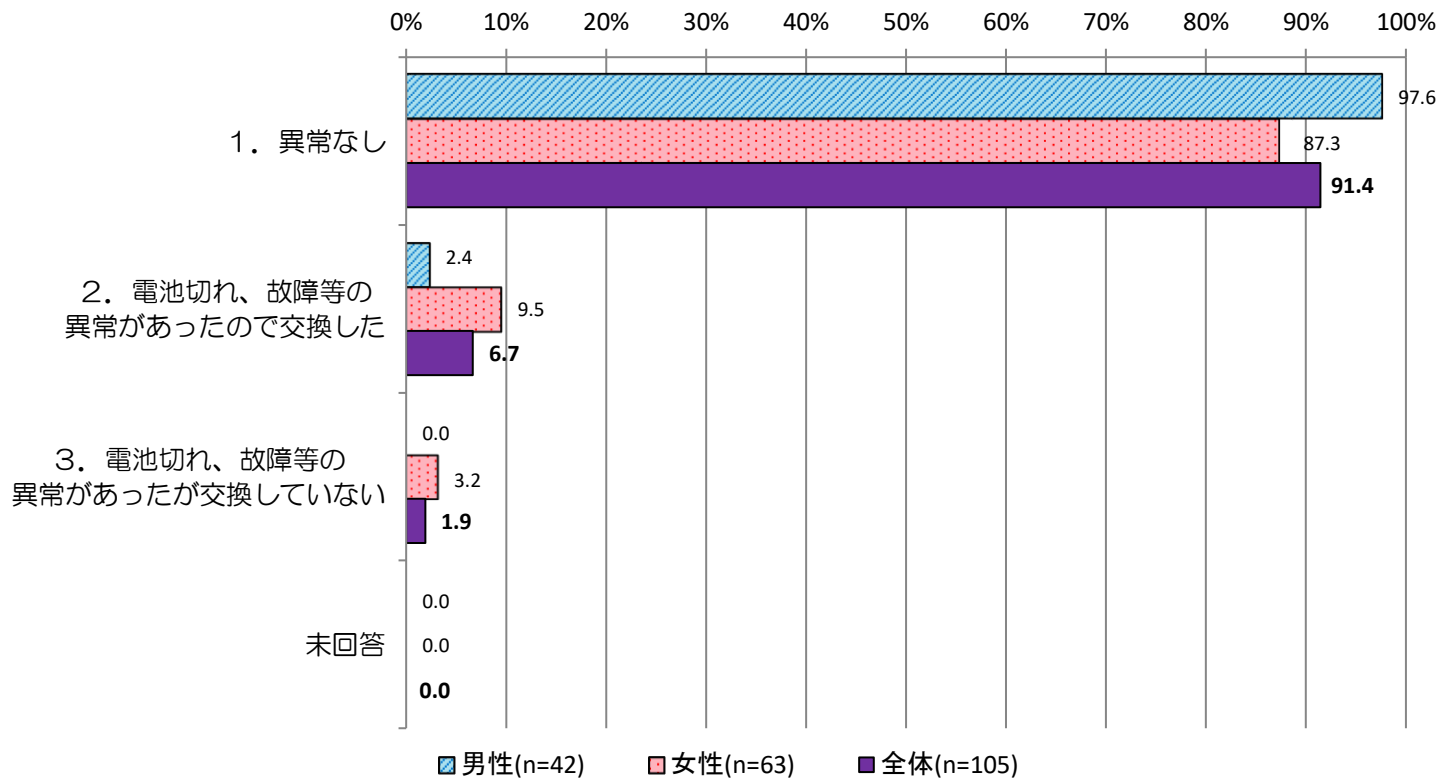
(問9で「1. 住宅用火災警報器が設置してある」と回答した方)
【問10】住宅用火災警報器はどこに設置されていますか。次の中からあてはまるものを選んでください。（複数選択可）



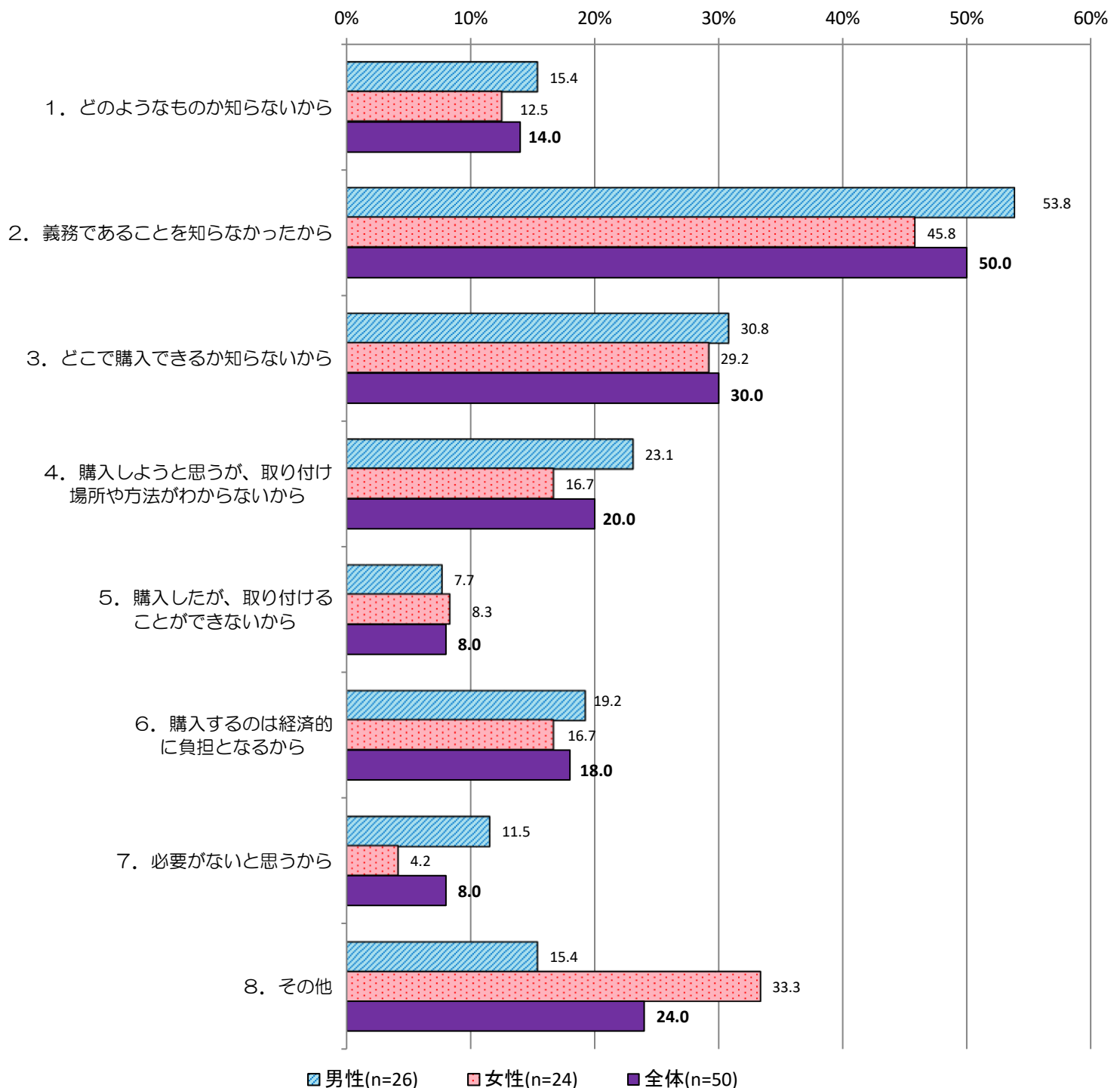
(問9で「1. 住宅用火災警報器が設置してある」と回答した方)
【問11】住宅用火災警報器の交換または作動確認などを行いましたか。（1つ選択）



(問11で「1. 半年以内に実施」または「2. 半年より前に実施」と回答した方)
 【問12】住宅用火災警報器の状態はどうでしたか。(1つ選択)

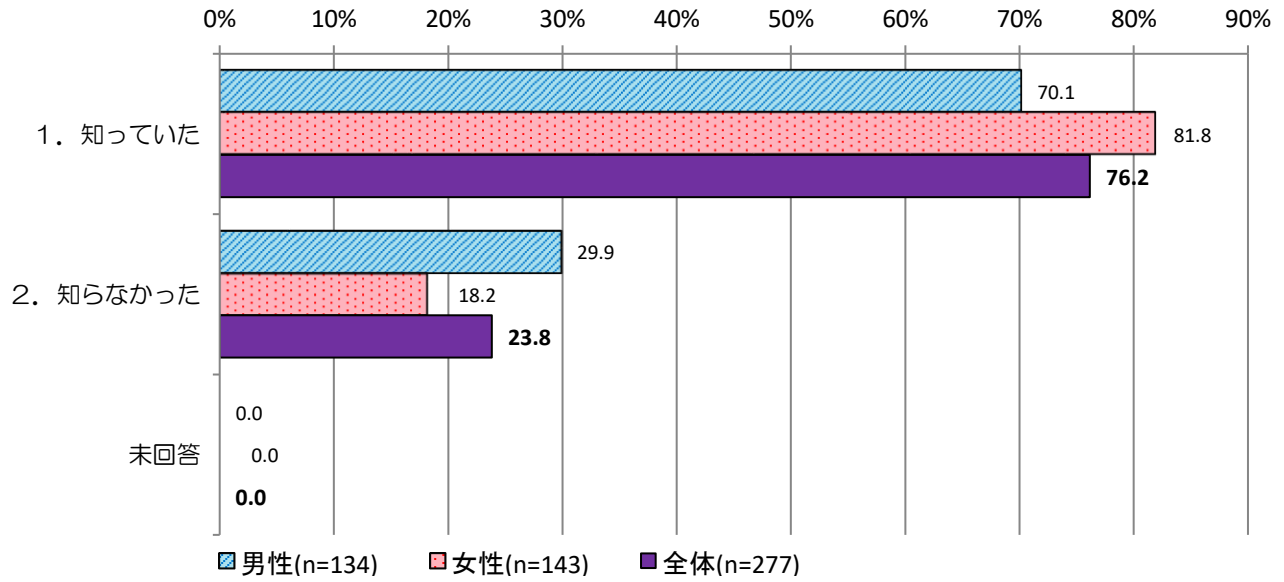


(問9で「3. どちらも設置していない」を回答した方)
 【問13】住宅用火災警報器等を設置していない理由は何ですか。(複数選択可)



【「児童ホームの認知度や周知」について】

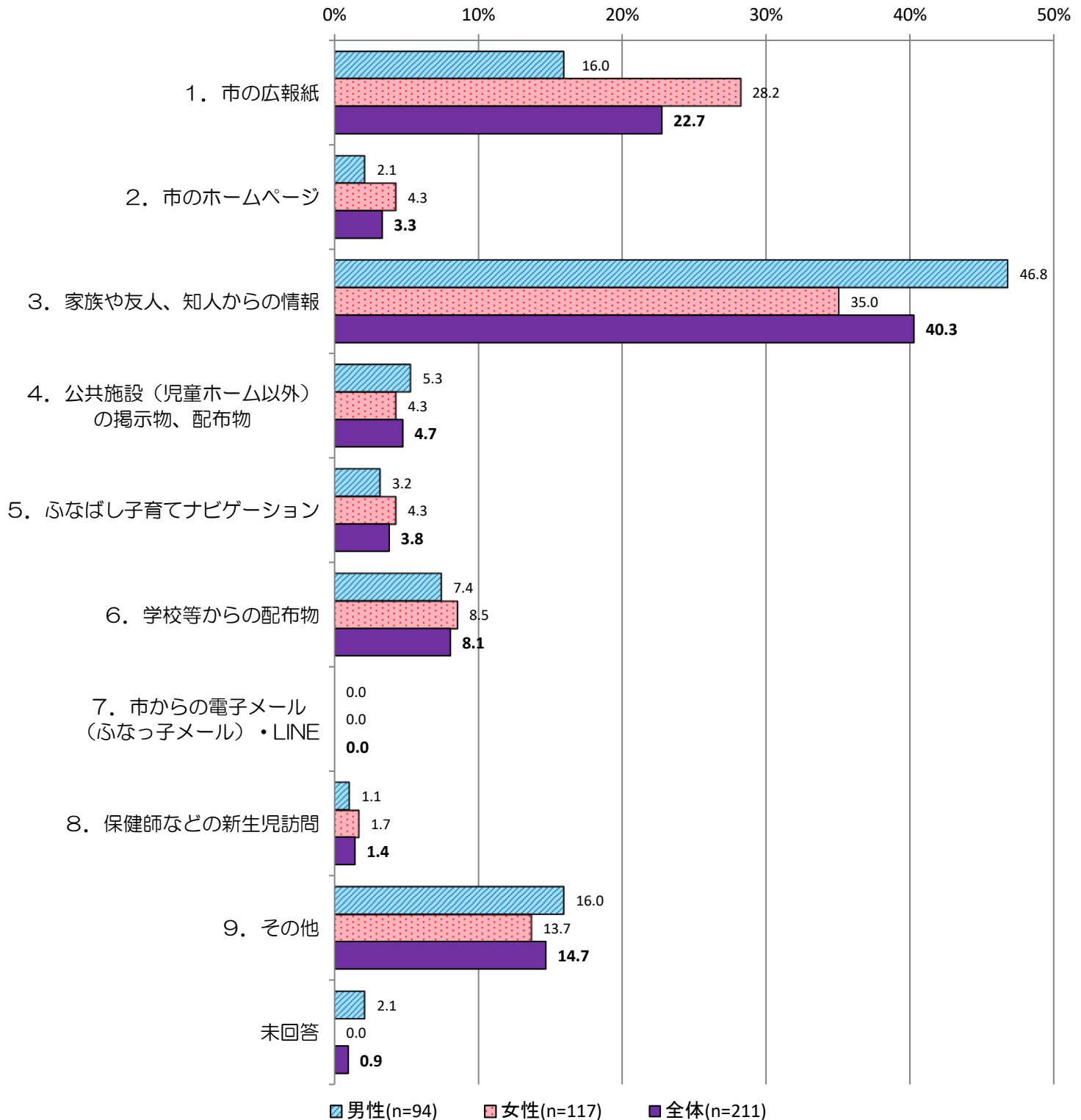
【問14】児童ホームを知っていましたか。（1つ選択）



(問14で「1. 知っていた」と回答した方)

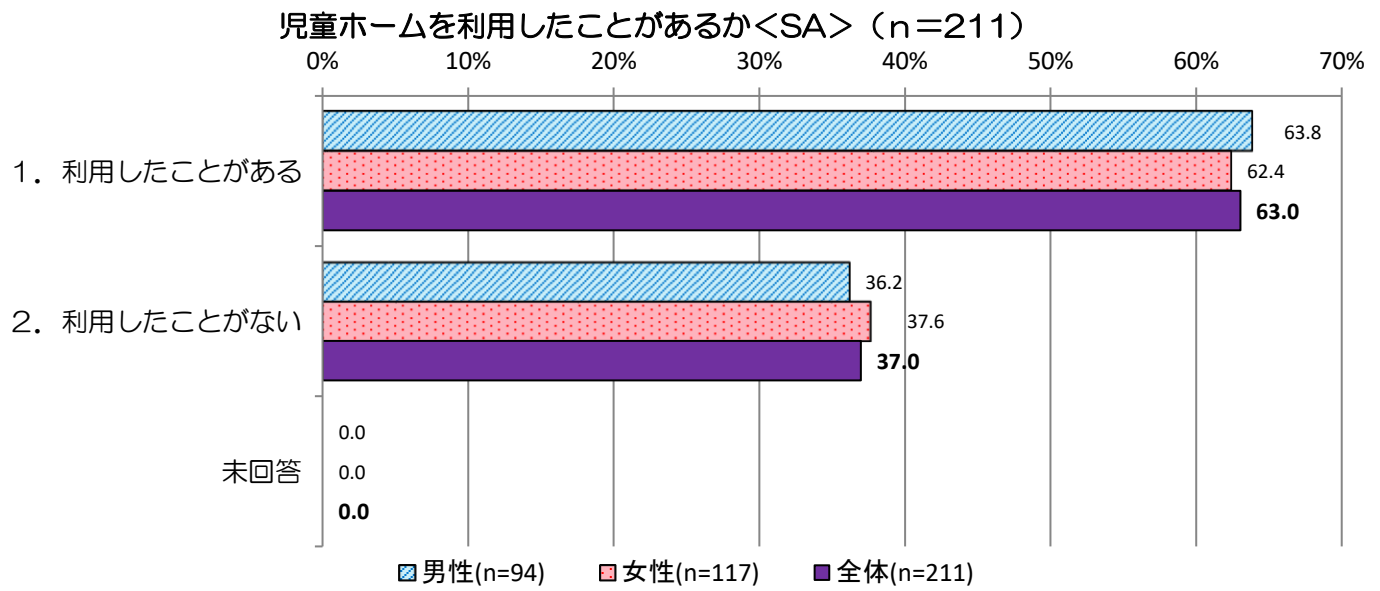
【問15】児童ホームのことを知ったきっかけは何ですか。（1つ選択）

児童ホームのことを知ったきっかけは何か<SA> (n=211)



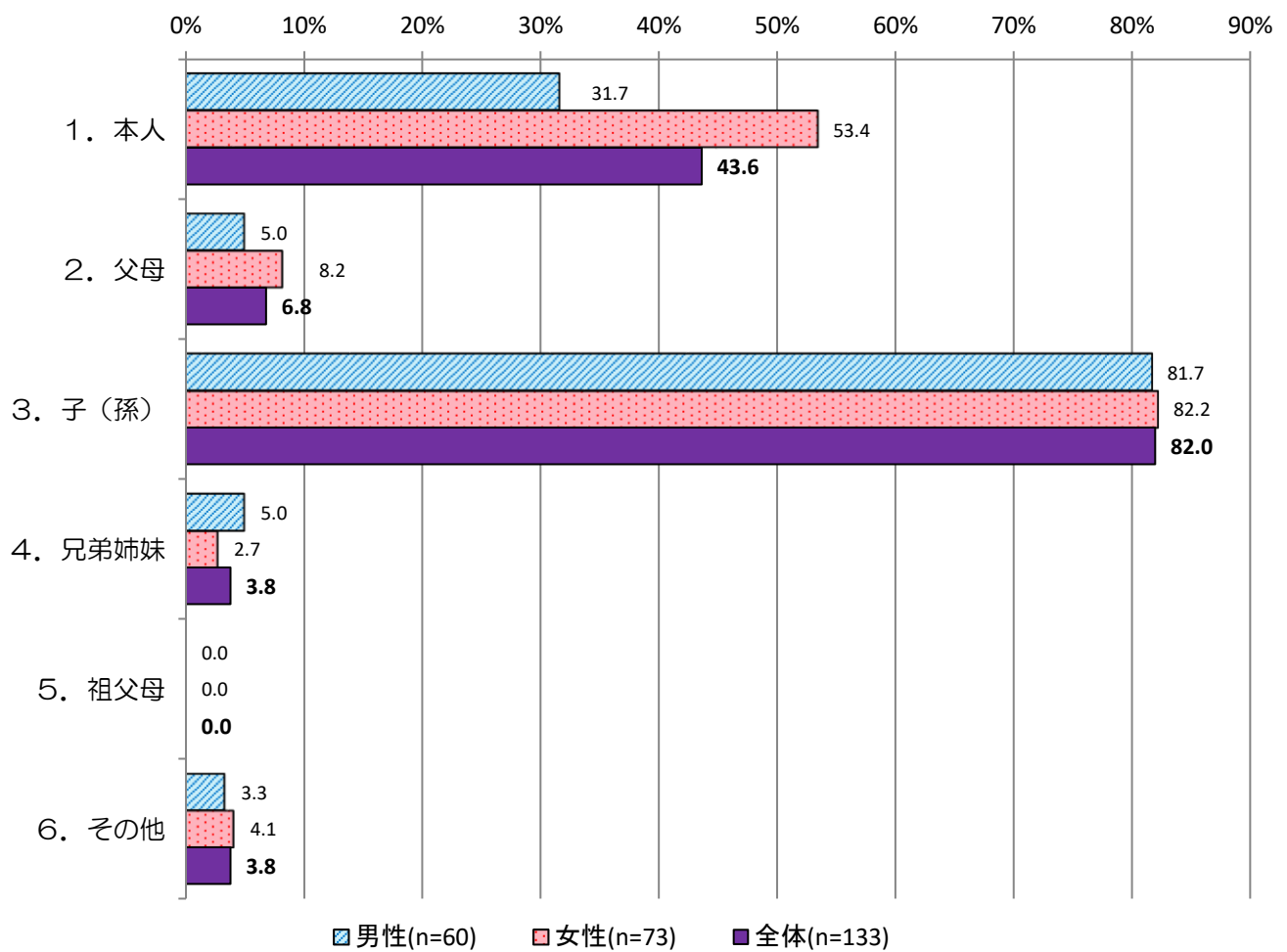
(問14で「1. 知っていた」と回答した方)

【問16】本人または家族の方が、今までに児童ホームを利用したことはありますか。(1つ選択)

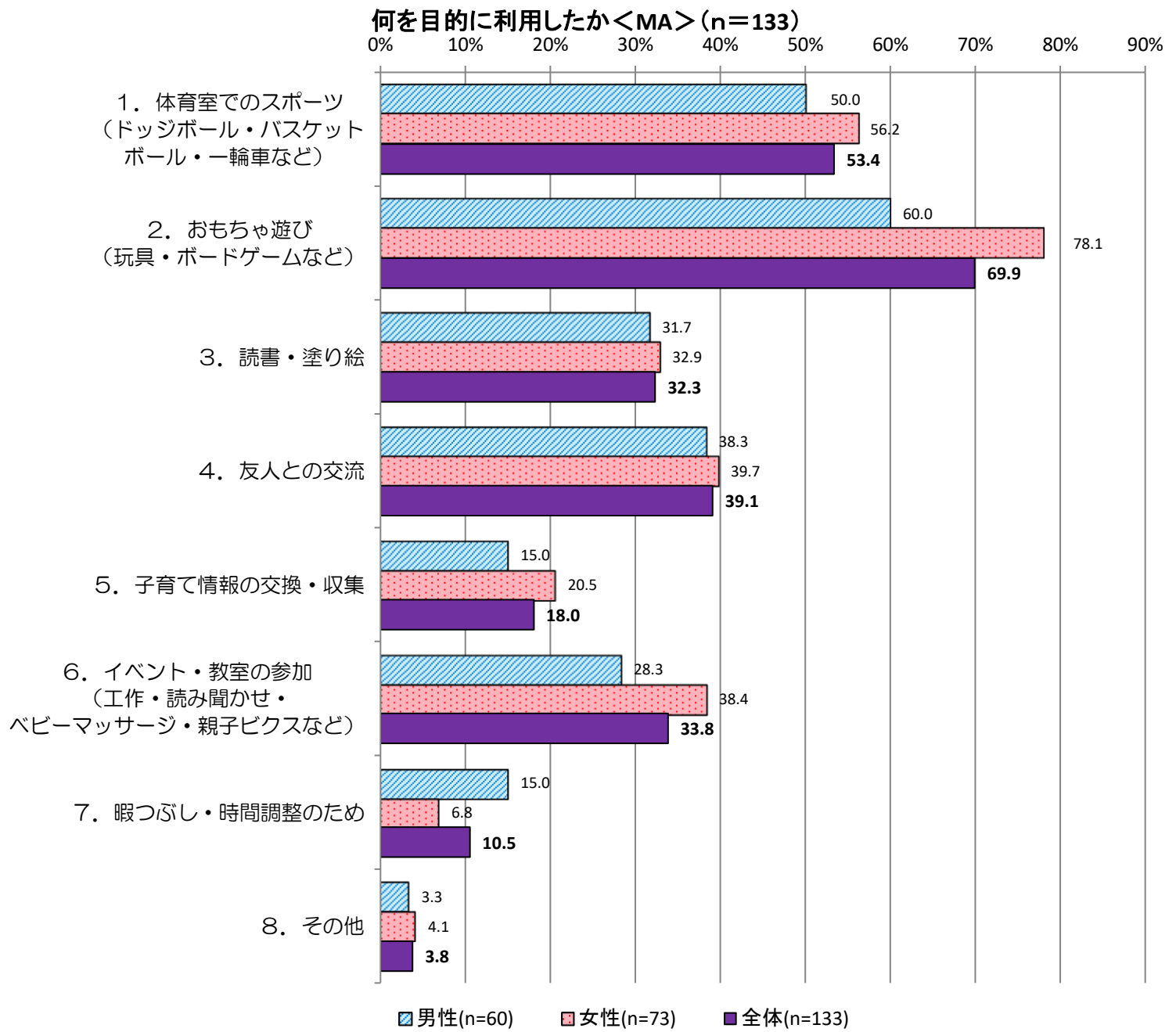


(問16で「1. 利用したことがある」と回答した方)

【問17】誰が児童ホームを利用しましたか。(複数選択可)

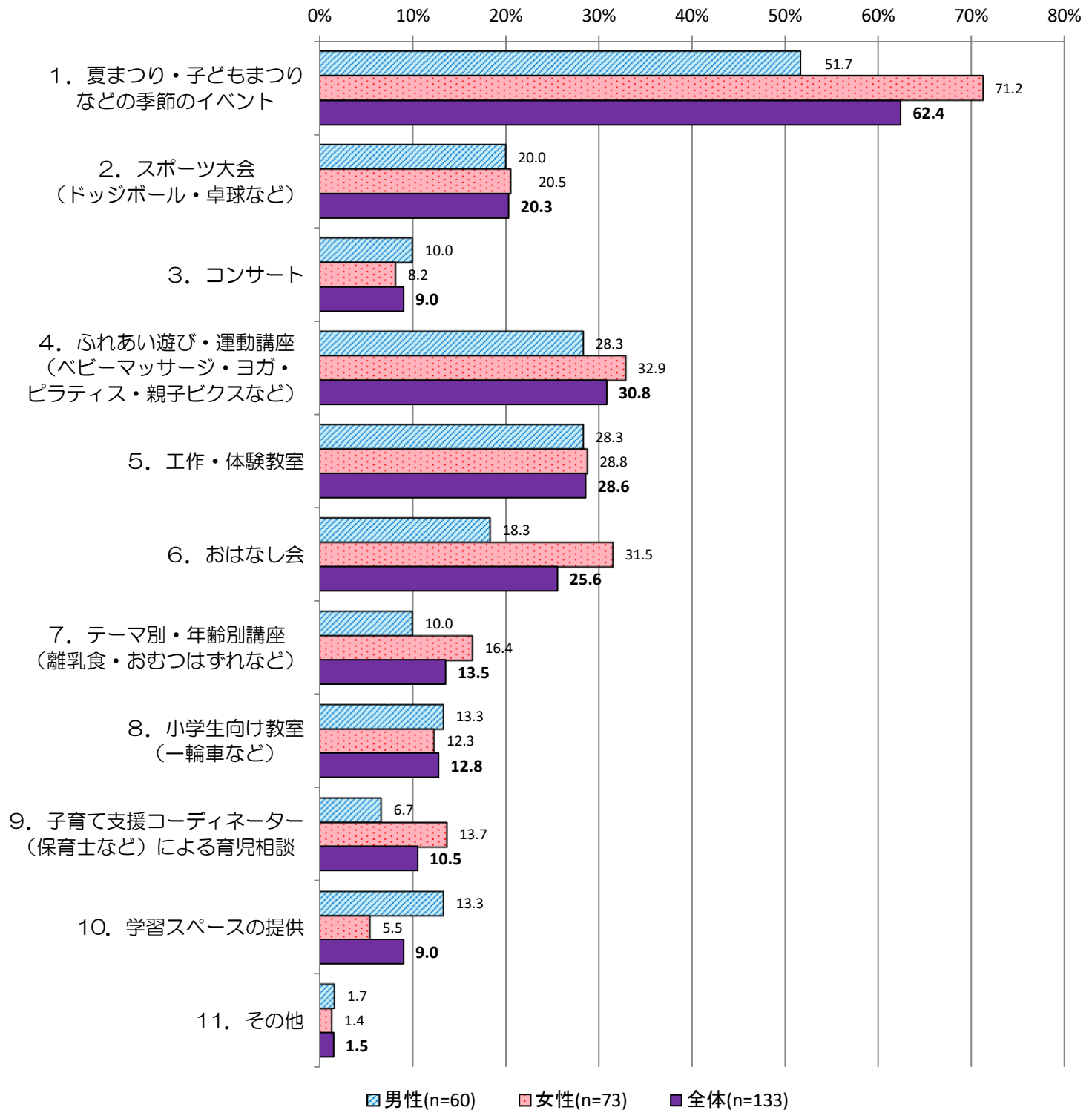


(問16で「1. 利用したことがある」と回答した方)
 【問18】何を目的に利用していましたか。(複数選択可)



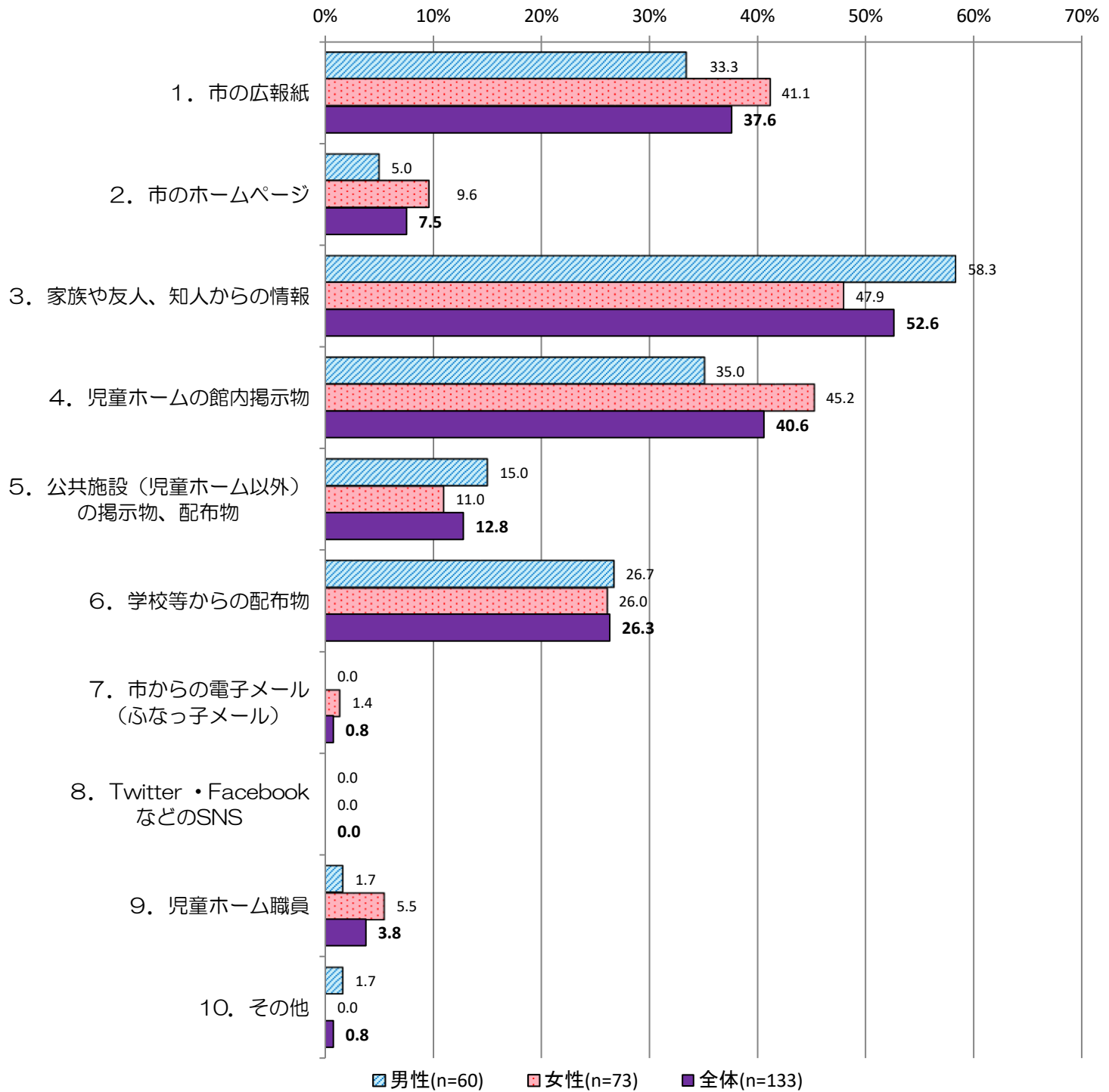
(問16で「1. 利用したことがある」と回答した方)
 【問19】児童ホームでは様々なイベントを行っていますが、知っているものまたは参加したものはありますか。(複数選択可)

児童ホームのイベントで知っているものまたは参加したもの<MA>(n=133)

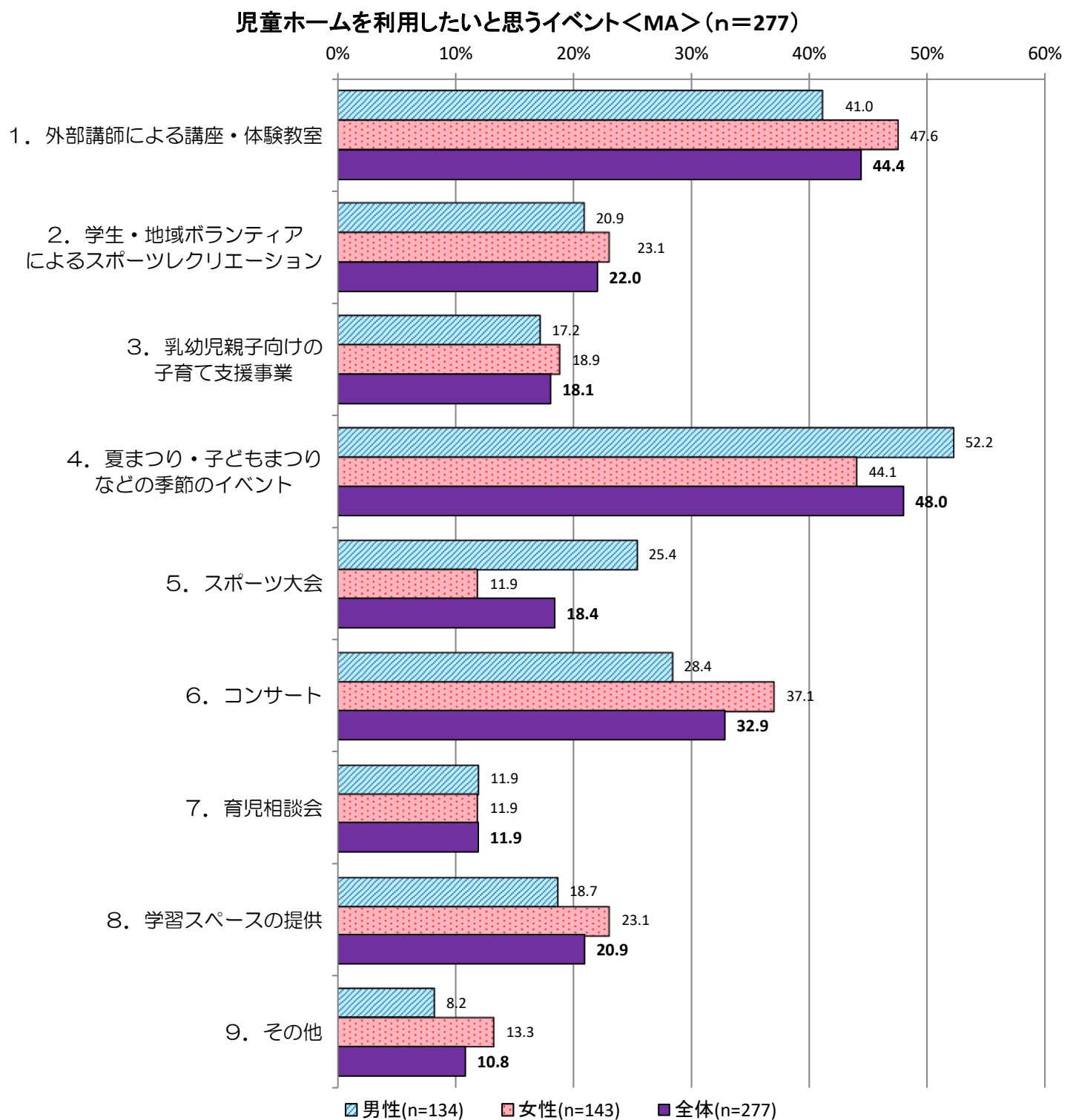


(問16で「1. 利用したことがある」と回答した方)
 【問20】児童ホームの事業やイベント情報などをどこから入手していますか(入手していましたか)。
 (複数選択可)

児童ホームの事業やイベント情報の入手方法<MA>(n=133)



【問21】どのようなイベントがあったら児童ホームを利用したいと思いますか。（複数選択可）



【問22】児童ホームという施設の存在や児童ホームの事業・イベントをさらに知っていただくために、どのようなことが必要だと思いますか。（複数選択可）

